

バージョンアップ/ オプション追加編

お使いのGLOOBEを2017にバージョンアップする方法、オプションプログラムを追加購入したときのセットアップ方法について解説します。

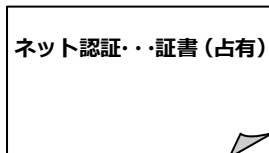
1. セットアップの前に	2
2. ライセンス情報の更新（占有）	4
3. プログラムのインストール	5
4. テンプレートの追加	7
5. ライセンス情報の更新（LAN）	9
6. ライセンス情報の更新（共有）	10
7. SNS-Wの書き換え	11
8. SNS-LAN-Xの書き換え	12

1 セットアップの前に

プロテクトタイプの確認

お使いのプロテクトタイプを確認します。

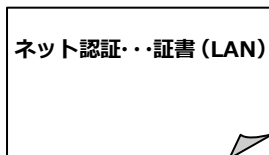
ネット認証ライセンス (占有)



USBプロテクト【SNS-W】



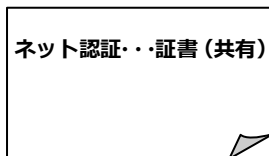
ネット認証ライセンス (LAN)



USBプロテクト【SNS-LAN-X】



ネット認証ライセンス (共有)



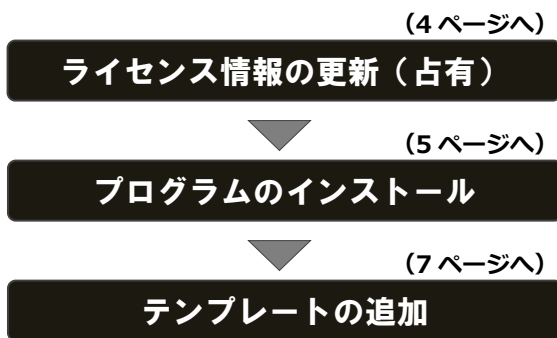
● セットアップの前に確認してください

- ・セットアップするには、「コンピューターの管理者 (Administrators)」権限のアカウントでサインインしている必要があります。
- ・セットアップ中にコンピューターの再起動が必要な場合があります。起動中のプログラムがあれば、終了しておきます。
- ・お使いのウイルス対策ソフトによっては、セットアップ時に警告メッセージが表示される場合があります。このような場合には、ウイルス対策ソフトなどの常駐プログラムを一時的に終了してから、セットアップを行ってください。

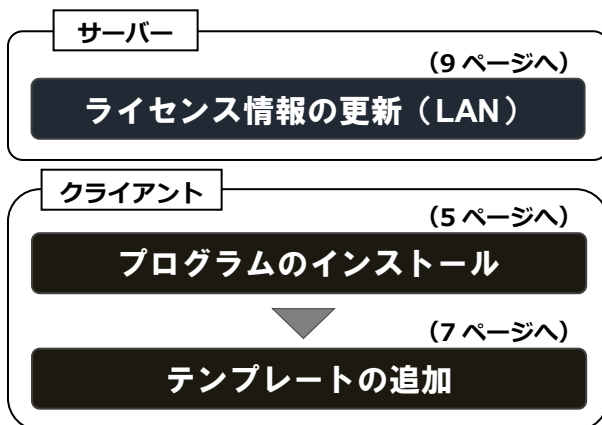
バージョンアップの流れ

GLOOBE のバージョンアップは、使用するプロテクトタイプに応じて以下の流れになります。

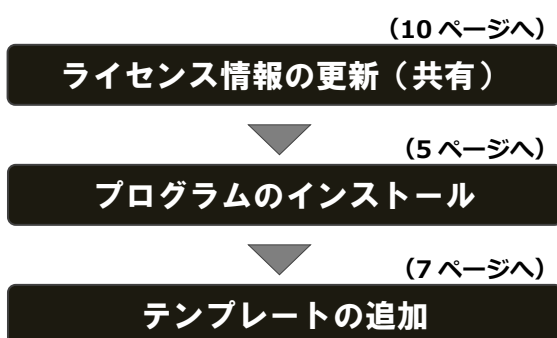
■ ネット認証ライセンス（占有）の場合



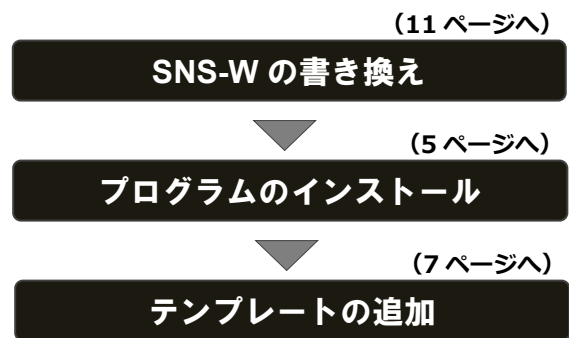
■ ネット認証ライセンス（LAN）の場合



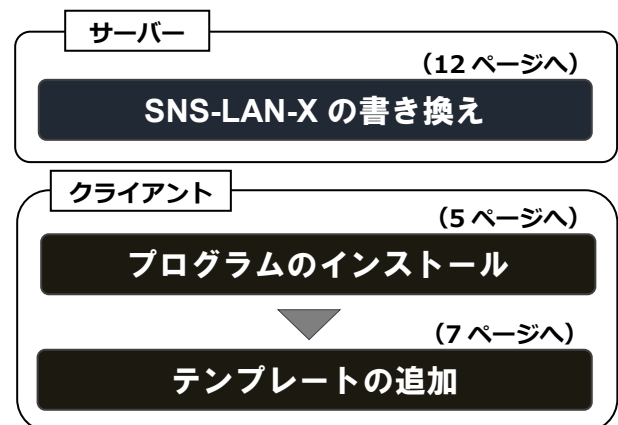
■ ネット認証ライセンス（共有）の場合



■ USB プロテクト【SNS-W】の場合



■ USB プロテクト【SNS-LAN-X】の場合



オプション追加の流れ

GLOOBE のオプションプログラム追加購入時のセットアップは、ライセンス情報の更新またはプロテクトの書き換えを行った後、プログラムをアップデートする流れになります。

※「バージョンアップの流れ」参照



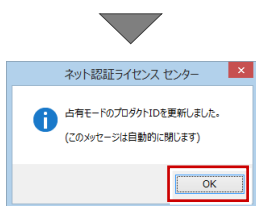
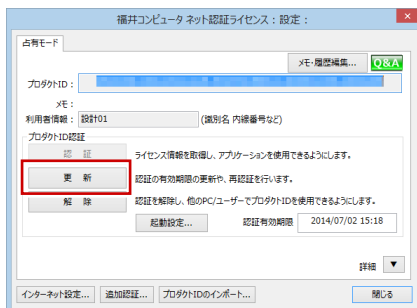
2 ライセンス情報の更新（占有）

ネット認証ライセンス（占有モード）のライセンス情報を更新する方法を説明します。

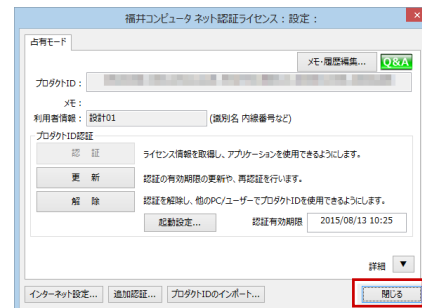
1. コンピューターに「GLOOBE セットアップ DVD」をセットします。
2. 「ライセンス情報の更新」をクリックします。



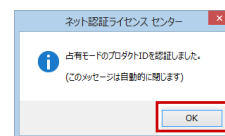
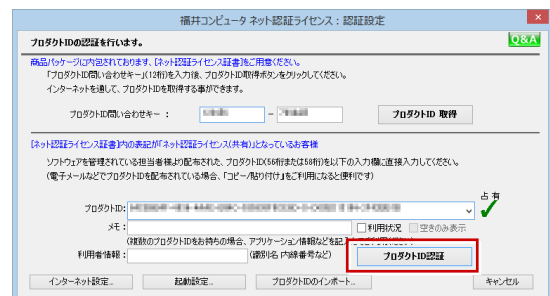
3. 「更新」をクリックします。



4. 「閉じる」をクリックします。



手順 3 で以下の画面が表示された場合は、「プロダクト ID 認証」をクリックします。



以上でライセンス情報の更新は完了です。
 続いて、プログラムのインストールを行ってください。
 （次ページへ進みます）

3 プログラムのインストール

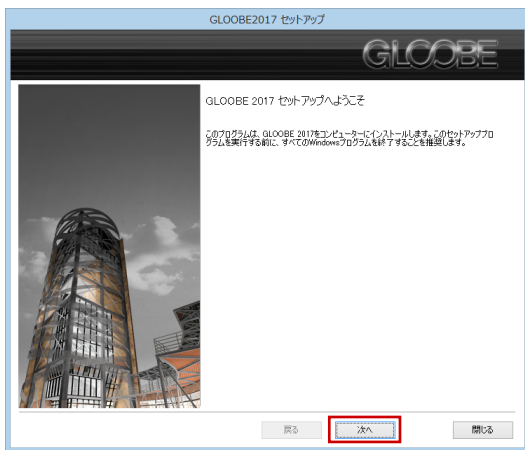
お使いのコンピュータにインストールされている GLOOBE と関連するプログラムをバージョンアップ、または最新版に更新します。

1. コンピューターに「GLOOBE セットアップ DVD」をセットします。
2. 「GLOOBE 2017 一括インストール」を選択します。

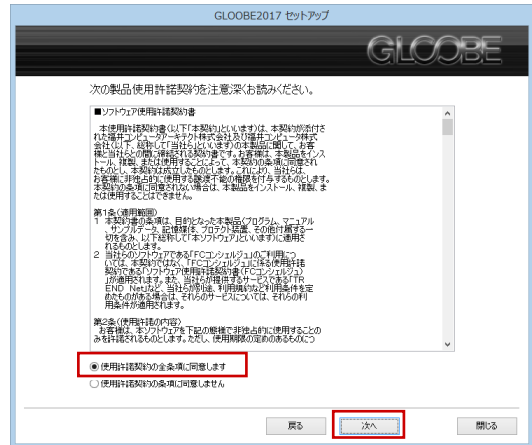


※ 上記画面が表示されない場合は、DVD 内の「Install.exe」を実行してください。

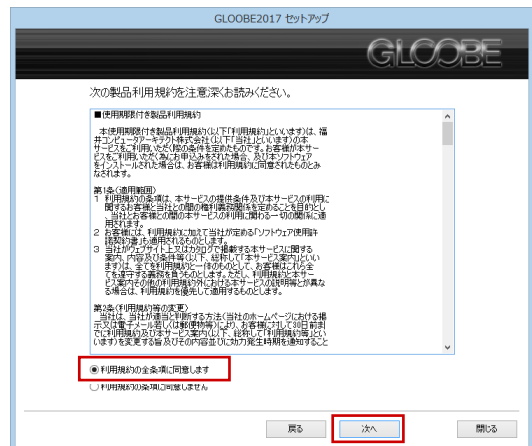
3. GLOOBE セットアップへようこそ 次へ進みます。



4. 「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択して、次へ進みます。



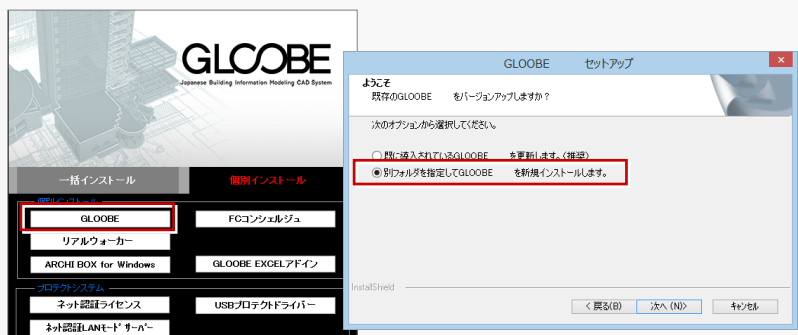
5. 「利用規約の全条項に同意します」を選択して、次へ進みます。



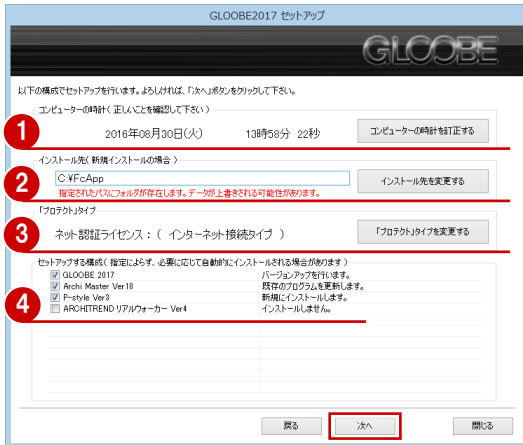
(次ページへ続きます)

● 個別インストールについて (バージョンアップの場合)

GLOOBEがすでにインストールされている場合、一括インストールを実行すると、インストール先のプログラムが更新されます。バージョンアップのタイミングで、プログラムのインストール先を変えたい場合は、個別インストールを使用して別フォルダにインストールしてください。



5. インストールの準備



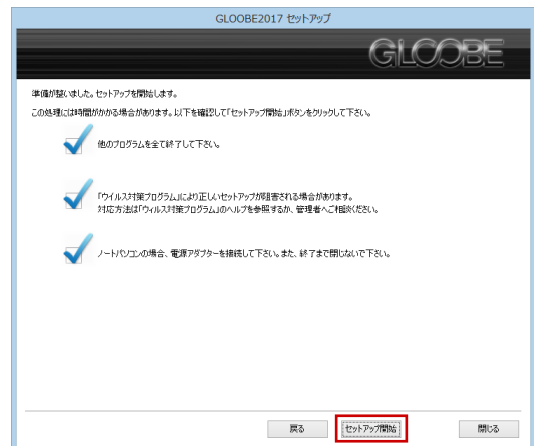
- 1 コンピューターの時計を確認します。
日時がずれているとライセンスの認証が正常に行えません。右側のボタンをクリックし、正しい日時を設定してください。
- 2 新規にインストールするプログラムがある場合は、そのインストール先を確認（変更）します。
プログラムをバージョンアップまたは更新する場合は、この設定に関係なく、既存のプログラムが更新されます。
- 3 プロテクトタイプを確認します。
USBプロテクト【SNS-W】を使用する場合は、右側のボタンをクリックして「【SNS】を購入されている場合（USB接続タイプ）」に変更します。
ネット認証ライセンス（LAN）またはUSBプロテクト【SNS-LAN-X】を使用する場合は「プロテクトドライバを選択しない（LANタイプを・・・）」に変更します。



- 4 インストールするプログラムにチェックがついているか確認します。
設定を確認して、次へ進みます。

6. インストール準備の完了

「セットアップ開始」をクリックして、インストールを開始します。



プログラムのインストール処理が始まります。
インストールするプログラムや動作環境によっては、時間がかかる場合があります。



7. インストールが終了したら、【上記内容について了承します。】にチェックを付けて「完了」をクリックします。

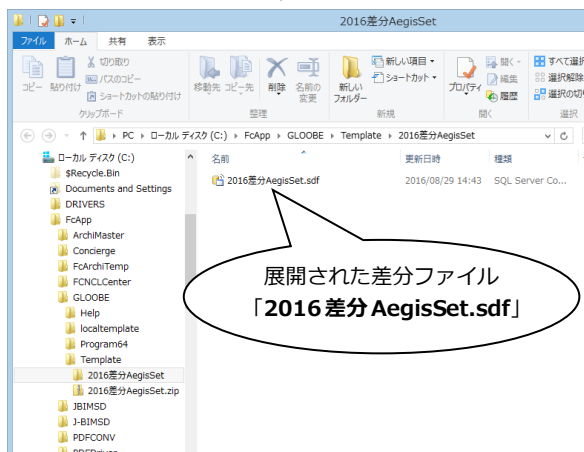
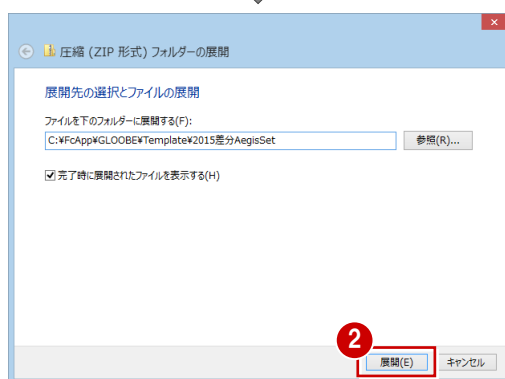
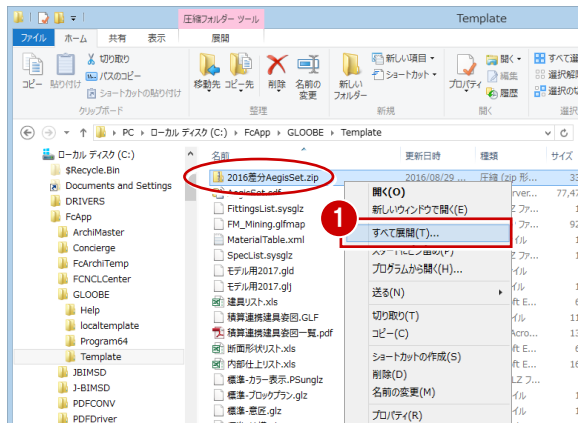


以上でプログラムのインストールは完了です。
バージョンアップの方は、続いてテンプレートの追加を行ってください。
（次ページへ進みます）

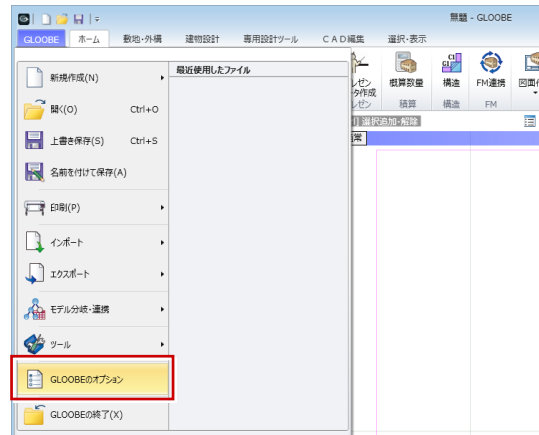
4 テンプレートの追加

GLOBE 2017 で追加されたテンプレートを、お使いのテンプレートに合成します。

1. GLOBEのインストール先の「¥GLOBE¥Template」フォルダを開いて、「2016 差分 AegisSet.zip」を展開します。



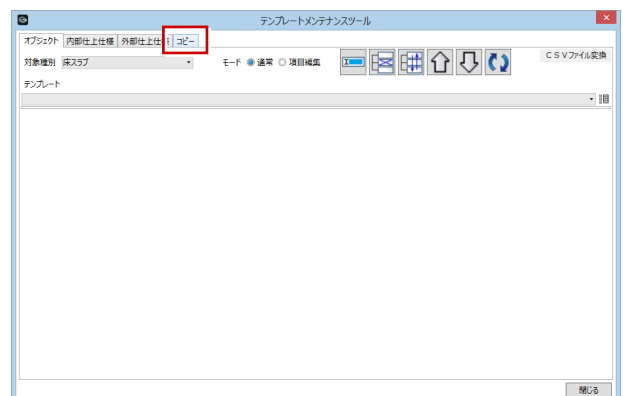
2. GLOBE 2017 を起動して、GLOBE ボタンから「GLOBE のオプション」を選択します。



3. 「基本設定」の「メンテナンスツール」をクリックします。



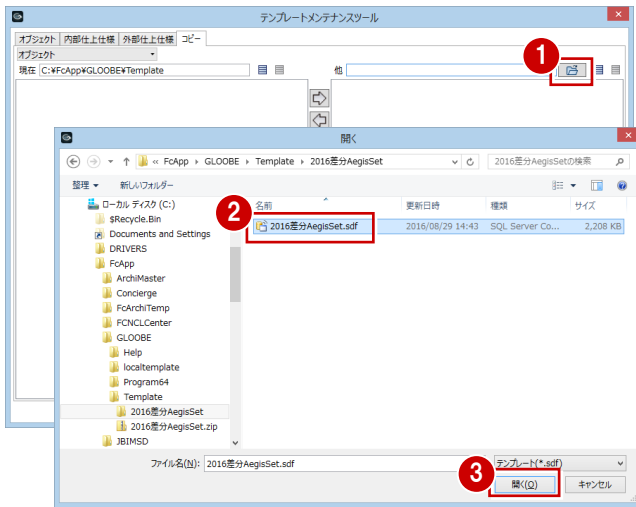
4. 「コピー」タブをクリックします。



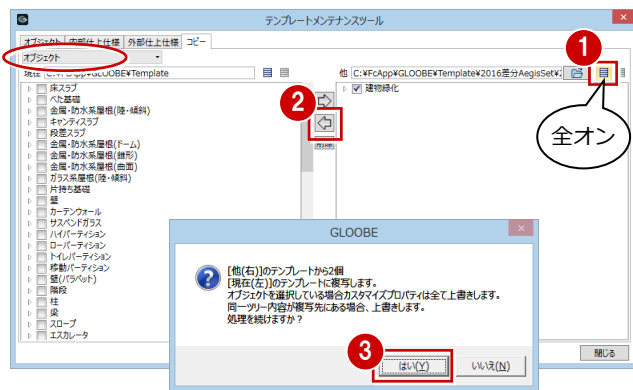
(次ページへ続きます)

4. テンプレートの追加

5. 「¥Template¥2016 差分 AegisSet」フォルダに保存されている差分ファイル「2016 差分 AegisSet.sdf」を開きます。



6. 2017 で追加されたオブジェクトに関するテンプレートを、現在のテンプレートへコピーします。



※ グループ・名称とも同一のテンプレートがコピー先にある場合は上書きされますので、ご注意ください。

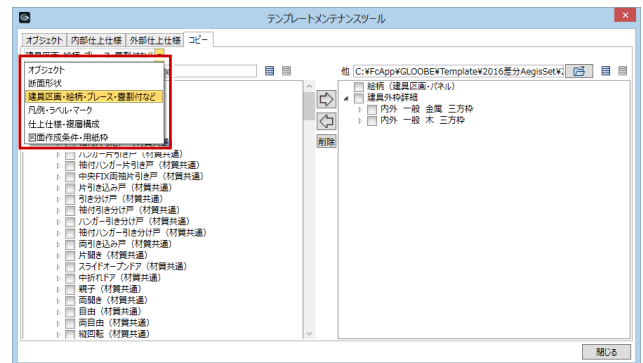


● GLOOBE 2017 で追加されたテンプレート

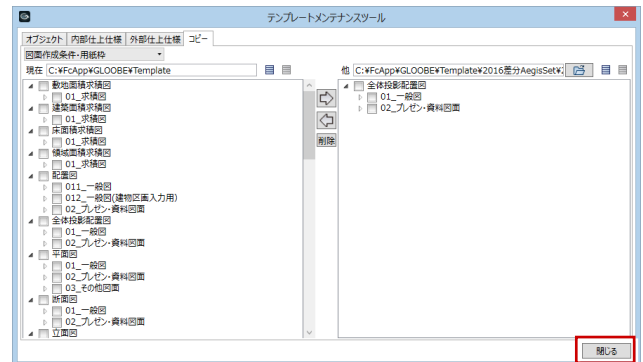
GLOOBE 2017 では、以下の区分のテンプレートが追加されています。

「オブジェクト」「建具区画・絵柄・ブレース・畳割付など」
「仕上仕様・複層構成」「図面作成条件・用紙枠」

7. 区分を変更して、同様な手順で残りのテンプレートも合成します。



8. 合成が終わったら、画面を閉じます。



以上で GLOOBE のバージョンアップは完了です。

GLOOBE を起動して、新しく追加された機能をお試しください。詳しくは、GLOOBE ヘルプのホームページより「2017 の新機能」の PDF マニュアルをご覧ください。

5 ライセンス情報の更新 (LAN)

ネット認証ライセンス (LAN モード) のライセンス情報を更新する方法を説明します。

Step1 ネット認証 LAN サーバーの更新

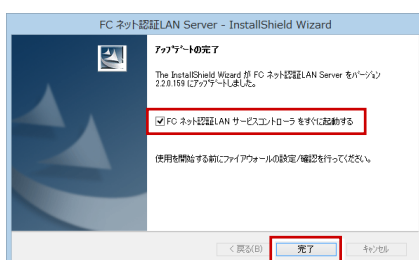
1. サーバーに「GLOOBEセットアップ DVD」をセットします。
2. 「個別インストール」に切り替えて、「ネット認証 LAN モード サーバー」をクリックします。



3. 表示される画面に従って、ネット認証 LAN サーバーを更新します。

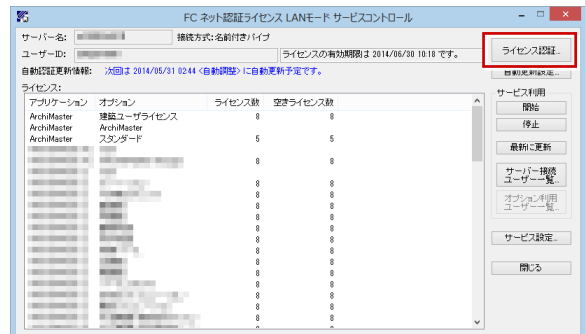


4. 「FC ネット認証 LAN・・・すぐに起動する」にチェックを付けて「完了」をクリックします。



Step2 ライセンス情報の更新 (サーバー)

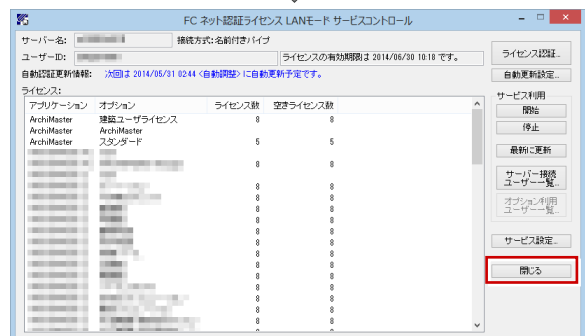
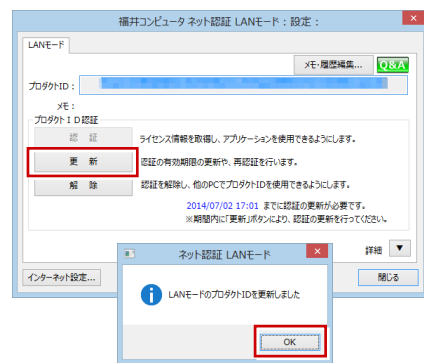
1. 「FC ネット認証ライセンス LAN モード サービスコントロール」画面より「ライセンス認証」をクリックします。



※ 上記画面が表示されない場合は、スタート画面アプリ一覧の「FC ネット認証 LAN Server」より「FC ネット認証 LAN サービスコントローラ」を起動してください。

※ 「FC ネット認証ライセンス LAN モード サービスコントロール」については、「新規導入編」の 14 ページを参照してください。

2. 「更新」をクリックします。



以上でライセンス情報の更新は完了です。
 続いて、プログラムのインストールを行ってください。
 (5 ページへ進みます)

6 ライセンス情報の更新（共有）

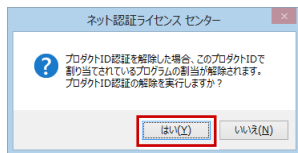
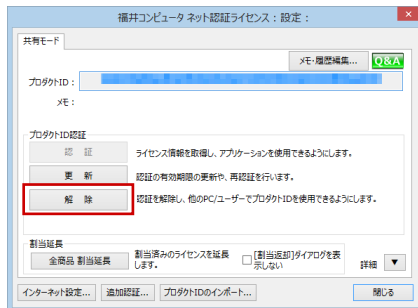
ネット認証ライセンス（共有モード）のライセンス情報を更新する方法を説明します。

1. コンピューターに「GLOBE セットアップ DVD」をセットします。

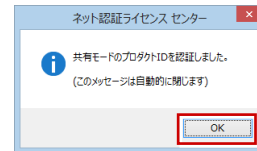
2. 「ライセンス情報の更新」をクリックします。



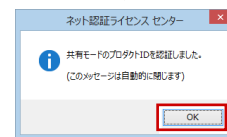
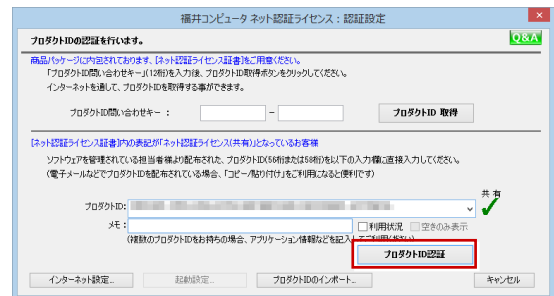
3. 「解除」をクリックして、プロダクト ID を解除します。



4. そのまま「認証」をクリックします。



手順 3 で以下の画面が表示された場合は、「プロダクト ID 認証」をクリックします。



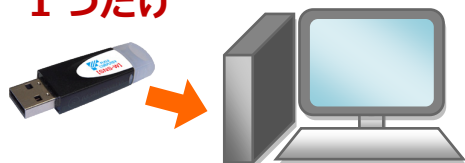
以上でライセンス情報の更新は完了です。
 続いて、プログラムのインストールを行ってください。
 (5 ページへ進みます)

7 SNS-W の書き換え

USB プロテクト[SNS-W]のライセンス情報を書き換える方法を説明します。

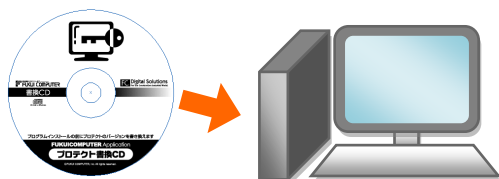
1. コンピューターに、書き換えを行う USB プロテクトを1つだけ装着します。

※ **1つだけ**



※ 弊社製品に限らず、その他のハードプロテクトはすべてはずしておきます。

2. コンピューターに「プロテクト書換 CD」をセットします。



プロテクト書換 CD

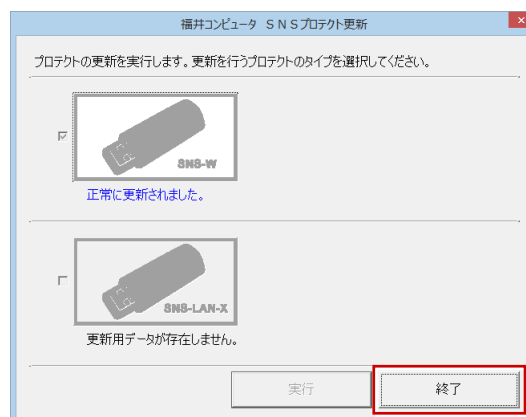
3. SNS-W タイプの画像ボタンをクリックします。



4. 「SNS-W」にチェックがついていることを確認して、「実行」をクリックします。



5. 正常に更新されたら、「終了」をクリックします。



※ 書き換えの対象となる USB プロテクトを複数お持ちの場合は、同じ手順を繰り返し、プロテクトを1つずつ書き換えます。

以上で USB プロテクトの書き換えは完了です。
続いて、プログラムのインストールを行ってください。
(5 ページへ進みます)

8 SNS-LAN-X の書き換え

USB プロテクト[SNS-LAN-X]のライセンス情報を書き換える方法を説明します。

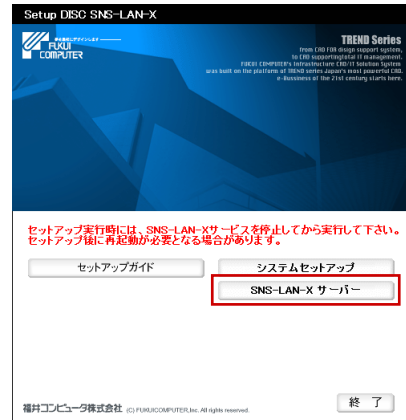
1. USB プロテクト【SNS-LAN-X】を装着したサーバーに、最新の「SNS-LAN-X 用ライセンス CD【更新用】」をセットします。



SNS-LAN-X 用ライセンス CD
【更新用】

サーバー入れ替えなどで、SNS-LAN-X サーバー（ライセンス管理プログラム）の新規インストールが必要になった場合は、最新の「SNS-LAN-X 用ライセンス CD【更新用】」を使用して新規インストールを行います。最新の「SNS-LAN-X 用ライセンス CD【更新用】」は、大切に保管してください。

2. 「SNS-LAN-X サーバー」をクリックします。



メッセージに従って、プログラムとライセンスを更新します。

以上で USB プロテクトの書き換えは完了です。
続いて、クライアント PC でプログラムのインストールを行ってください。

(5 ページへ進みます)